

岩沼出張所つうしん

第 42 号
平成 17 年 2 月 16 日
仙台河川国道事務所 岩沼出張所
岩沼市館下 1 丁目 2 - 9
TEL 0 2 2 3 - 2 2 - 2 8 0 1

柴田町の歴史を訪ねて



富沢の摩崖仏群（県指定文化財）
と富沢大仏のスギ



雨乞いのイチョウ（国指定天然記念物）
（推定樹齢600年）と雨乞いのゆず（左手前）



樅の木は残った（山本 周五郎）
と主人公 原田 甲斐

荒浜築堤の堤内階段に手すりを設置

工事説明会等でだされていた、地元町内会長さんからの要望を受け、荒浜築堤の堤内階段に手すりを設置しました。材質は、潮風による鋼材のさびやさびの進行による手すりの破損等を防ぎ、将来の維持管理費の低減も考え、ステンレス製としました。

朝夕の散策や健康増進のウォーキング等に多いに活用して頂きたいと思います。また、現在施工中の荒浜築堤工事に対しても、ご協力をお願い致します。



東屋付近に設置された階段手すり



県道荒浜港今泉線（上：改良前・下：改良後）



また、「平成15年度 阿武隈川下流荒浜地区築堤工事」において施工した、県道荒浜港今泉線の舗装工事について、降雨の時期等に、施工後の排水状況が不良であることが判明し、地区の皆様にご迷惑をおかけしておりましたが、「平成16年度 阿武隈川荒浜築堤工事」により改良工事を実施してきました。

その結果は、改良前の写真（左上）が改良後の写真（左下）のように、L型側溝の所々に排水口を設け、部分的に滞水した雨水を排水口を通して、路面上から速やかに排水させる手だてを取り、平成17年2月・道路管理者に竣工届けを提出し、宮城県仙台土木事務所長に受理されたところです。

阿武隈川水系河川整備基本方針(第1回)

第1回目は、河川の概要です。これは読んでいただければ理解できますので、解説は特に付けませんでした。参考に、用語の説明だけを付け加えました。また、本文の全体構成を見るために、表紙と目次、阿武隈川水系図を号外として発行しましたので、あわせてご覧ください。

1. 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

1) 流域及び河川の概要

阿武隈川は、その源を福島県西白河郡西郷村大字鶴生の旭岳(標高1,835m)に発し、大滝根川、荒川、摺上川等の支川を合わせて、福島県中通り地方を北流し、阿武隈溪谷の狭窄部を経て宮城県に入り、さらに白石川等の支川を合わせて太平洋に注ぐ、幹川流路延長239km、流域面積5,400km²の一級河川である。

その流域は、福島、宮城、山形の3県にまたがり、福島市をはじめとする10市33町13村からなり、流域の土地利用は、山地等が約79%、水田や畑地等の農地が約18%、宅地等の市街地が約3%となっている。流域内には、福島県中通りの郡山市や福島市、宮城県南部の岩沼市等の都市が上流から下流まで縦断的に存在し、この地域における社会・経済・文化の基盤を成すとともに、自然環境・河川景観に優れていることから、本水系の治水・利水・環境についての意義は、きわめて大きい。

阿武隈川のランキングとしては、川の長さでは、日本で6番目、流域面積の大きさでは、日本で11番目となっています。(詳しくは、学水館あぶくまで学んでみてはいかがでしょうか。)

..... 用語の解説

狭窄部	: 河川の左岸と右岸の間がすぼまって狭い流れの部分。一般的に川岸は、断崖や絶壁になっている場合が多い。
幹川流路	: 樹木の幹のように川幅が広く、流域内の中心となって流れる川の流路(みち)。幹川に注ぐ河川は、支川といいます。
流域面積	: 河川が流れていく地域、空から降った雨や雪等が、川に集まる区域をいい、集水面積(しゅうすいめんせき)ともいいます。
一級河川	: 国土保全上又は国民経済上特に重要な水系を政令で指定し、水系に属する河川のうち、法に基づいて管理する必要がある河川を国土交通大臣が(河川法上の河川に)指定したもの。
二級河川	: 一級河川に指定された水系以外の公共の利害に重要な関係がある水系にかかる河川で、都道府県知事が(河川法上の河川に)指定したもの。
準用河川	: 一級河川及び二級河川以外の河川で、市町村長が(河川法上の河川に)指定したもの。
普通河川	: 法律によって指定された以外の水路。
水(すいけい)系	: 地表の水の流れの系統。川の本流と支流をあわせた全体。

あとがき

「阿武隈川水系河川整備基本方針」の第1回を掲載して、河川担当の筆者も驚く発見がありました。阿武隈川の流域に山形県米沢市の一部が含まれている事実です。(支川・松川の上流部で、直轄砂防も実施)また、阿武隈川は、幹川流路延長239kmのうち、宮城県内の流路は約50kmと少なく、いわば福島県の「母なる川」なのかと錯覚しますが、宮城県にも大なり小なり、善し悪しにかかわらず、いろいろな影響を与え、悠々と流れる大河なのです。もっと学ばねば。

「岩沼出張所つうしん」はインターネットでも見られます
仙台河川国道事務所ホームページ <http://www.sendai-mlitgo.jp/>